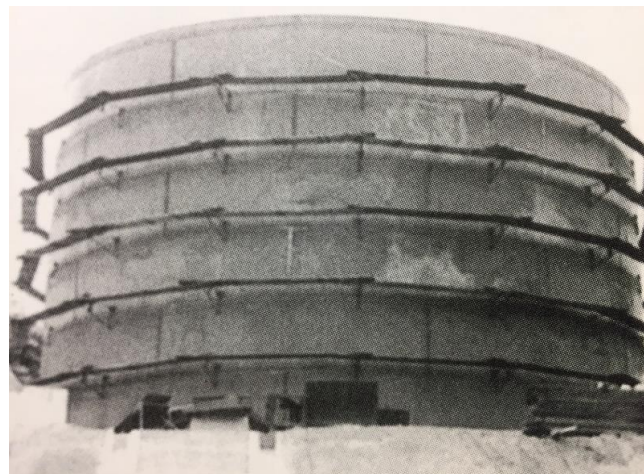
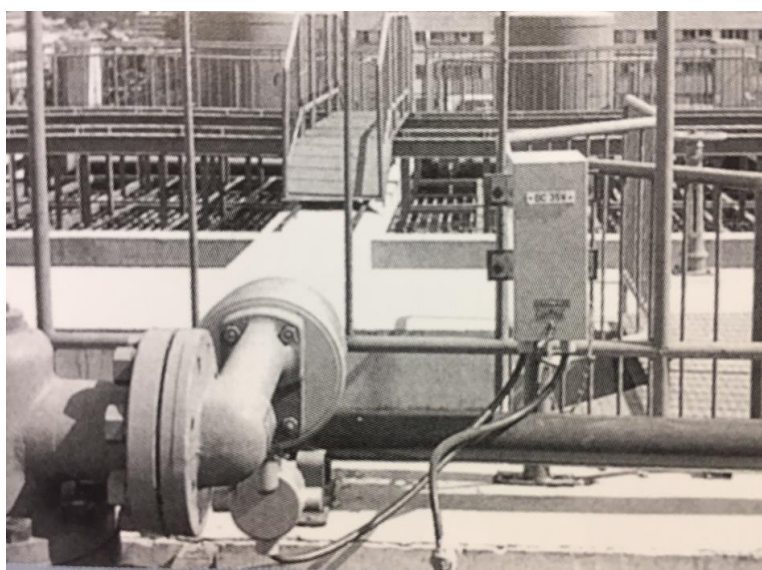


送水施設



深町配水池



原水避雷器



送水施設

「深町浄水場・配水場築造(第9次拡張事業)」

昭和46年(1967年)～47年(1972年)

昭和44年から県営飯梨川水道から日量10,000 m^3 の受水を開始した。

しかしながら増大する給水に応ずるため、かねてから水源開発に努めていたが、松江市及び市近郊は地形・地質上、水源に恵まれず苦慮していたところ、近年、農業施策の転換により農業用水に余剰をきたした遊休溜池(深町池)から、日量3,000 m^3 の取水を計画。

第9次拡張事業は、昭和46年4月から工費約1億6,000万円を投じ、深町水源に伴う関連工事で浄水場・配水場などを建設、昭和47年6月に完成した。

深町配水池(1,500 m^3)
満水位標高:37.11m